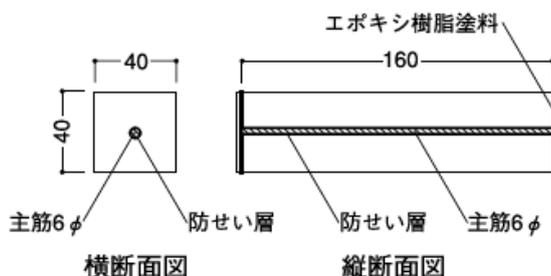


補強鉄筋の耐食性 (JIS 法)

● 供試体 (JIS A 5416 による方法)

(1) 供試体は、すべて下図に示すように、断面のほぼ中心に、主筋が 1 本入るように切り出し、両端面をエポキシ樹脂塗料を用いて被覆した

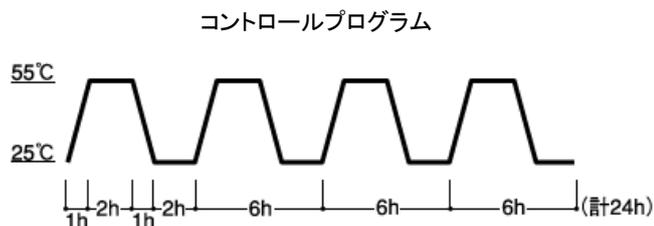
(2) 供試体は、3 個とした



● 試験方法

JIS A 5416 (環境変化法) による試験: 試験体を飽和湿度中に置いて、温度 $25 \pm 5^\circ\text{C}$ と $55 \pm 5^\circ\text{C}$ の間の温度変化を、1 日 4 サイクルの割合で繰り返し、4 週間続ける

その後、試験体の防錆層を取り除いて、両端から 1cm ずつ除いた内側の部分について、鉄筋表面の錆の有無を肉眼で観察した



● 試験結果

試験項目	JIS A 5416 (環境変化法)
試験状況	4 週間
発錆状況	なし